



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月11日  
名

上場会社名 コマニー株式会社 上場取引所  
コード番号 7945 URL <http://www.comany.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塚本 幹雄  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括本部長 (氏名) 塚本 健太 (TEL) 0761-21-1144  
四半期報告書提出予定日 平成25年11月12日 配当支払開始予定日 平成25年12月6日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績 (平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	12,884	△0.6	154	△43.5	174	△40.8	△286	—
25年3月期第2四半期	12,963	7.5	273	—	293	—	236	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 335百万円 ( 29.6%) 25年3月期第2四半期 259百万円 ( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	△32.18	—
25年3月期第2四半期	26.61	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	27,324	18,439	67.5
25年3月期	27,658	18,228	65.9

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 18,439百万円 25年3月期 18,228百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	14.00	—	14.00	28.00
26年3月期	—	15.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	6.6	1,500	24.6	1,500	19.8	670	△43.2	75.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、【添付資料】4 ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	26年3月期2Q	9,924,075株	25年3月期	9,924,075株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	1,024,703株	25年3月期	1,024,527株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	26年3月期2Q	8,899,410株	25年3月期2Q	8,899,671株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】3 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

【添付資料】

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
4. 補足情報	10
受注及び販売の状況	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権による経済政策を背景に、株価の上昇など緩やかに回復基調で推移しました。しかしながら、欧州経済の債務危機による混乱や新興国の景気減速などの情勢不安は、少なからず日本経済にも影響を与え、依然として不透明な状況となっております。

このような情勢のもと、当社は、首都圏を中心としたオフィスのリニューアル工事や医療・福祉施設向けの営業活動を強化し、早い段階で顧客ニーズを引き出し、要望にあわせた提案活動やサービスの提供を重点におき活動いたしました。

しかしながら、首都圏を中心としたオフィス市場の動き出しが予測どおりに進捗しなかった結果、売上高は128億84百万円(前年同四半期比0.6%減)となりました。受注残高においては、医療・福祉施設向けの設計織込活動が狙いどおり進められ、前年同四半期と比較して15.5%伸張させることが出来ました。

損益面では、提案営業による売価の改善および全社を挙げて原価低減活動を継続的に取り組んだ結果、売上総利益率は40.0%(前年同四半期比1.1ポイントの改善)となりました。営業利益は、販売管理費の増加により1億54百万円(前年同四半期比43.5%減)、経常利益は1億74百万円(前年同四半期比40.8%減)、四半期純損失においては、当社連結子会社である格満林(南京)実業有限公司の固定資産の減損損失を計上したため、2億86百万円(前年同四半期は四半期純利益2億36百万円)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

## ① 日本

日本国内の景気においては、新政権への期待感など明るい兆しはありますが、景気回復は実感として感じられるところまでいっておらず、依然として不透明な状況にあります。その中でも、首都圏を中心としたオフィスのリニューアル工事などの2次移転・3次移転や医療・福祉施設向けの営業活動を強化し、早い段階で顧客ニーズを引き出し、要望にあわせた提案活動やサービスの提供を行いました。しかしながら、市場の動き出しが予測どおりに進捗しなかった結果、当セグメントの売上高は124億57百万円(前年同四半期比0.2%増)となり、営業利益は1億77百万円(前年同四半期比14.3%減)となりました。受注残高においては、前年同四半期と比較して13.7%伸張させることが出来ました。

## ② 中国

中国国内においては、日中関係の情勢不安など不透明な状況が続く中、当社グループの企業間連携による合理化を積極的に行いました。この結果、当セグメントの売上高は4億27百万円(前年同四半期比18.7%減)となり、営業損失は20百万円(前年同四半期は営業利益72百万円)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ3億34百万円減少の273億24百万円となりました。

## (資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べ4億11百万円減少の173億91百万円となりました。これは主に、現金及び預金が10億65百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が21億円減少したこと等によります。固定資産は、前連結会計年度末と比べ76百万円増加の99億33百万円となりました。これは主に、投資有価証券が1億57百万円増加しましたが、建物及び構築物が1億60百万円減少したこと等によります。

## (負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べ3億78百万円減少の46億42百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が3億33百万円、短期借入金が1億円減少したこと等によります。固定負債は、前連結会計年度末と比べ1億66百万円減少の42億43百万円となりました。これは主に、長期借入金が2億55百万円減少したこと等によります。

## (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ2億10百万円増加の184億39百万円となりました。これは主に、為替換算調整勘定が5億21百万円増加しましたが、利益剰余金が4億10百万円減少したこと等によります。自己資本比率は、前連結会計年度末と比べ1.6ポイント上昇の67.5%となりました。

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)の四半期末残高は71億88百万円で、前連結会計年度末と比べ10億65百万円増加しました。

各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は、16億2百万円(前年同四半期と比べ5億90百万円減)となりました。これは主に、減価償却費3億28百万円、売上債権の減少額22億4百万円、減損損失3億74百万円等による増加と、税金等調整前四半期純損失2億18百万円、たな卸資産の増加額4億33百万円、仕入債務の減少額3億84百万円等による減少であります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は、3億82百万円(前年同四半期と比べ4億72百万円減)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出3億3百万円等によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の減少は、5億8百万円(前年同四半期と比べ96百万円増)となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出3億55百万円、配当金の支払額1億20百万円等によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予測につきましては、平成25年11月5日に発表しました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,123	7,188
受取手形及び売掛金	9,361	7,261
商品及び製品	1,165	1,502
仕掛品	112	163
原材料及び貯蔵品	652	807
繰延税金資産	342	340
その他	217	306
貸倒引当金	△171	△180
流動資産合計	17,802	17,391
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,459	2,299
機械装置及び運搬具(純額)	1,028	1,004
土地	3,405	3,426
建設仮勘定	5	23
その他(純額)	139	152
有形固定資産合計	7,038	6,906
無形固定資産		
その他	638	661
無形固定資産合計	638	661
投資その他の資産		
投資有価証券	1,190	1,347
長期貸付金	74	74
繰延税金資産	11	11
その他	932	961
貸倒引当金	△30	△30
投資その他の資産合計	2,179	2,365
固定資産合計	9,856	9,933
資産合計	27,658	27,324

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,890	1,556
短期借入金	525	425
未払法人税等	188	105
賞与引当金	550	611
役員賞与引当金	24	16
その他	1,840	1,927
流動負債合計	5,020	4,642
固定負債		
長期借入金	1,035	780
繰延税金負債	139	195
再評価に係る繰延税金負債	384	384
退職給付引当金	2,567	2,599
その他	283	283
固定負債合計	4,410	4,243
負債合計	9,430	8,885
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,121	7,121
資本剰余金	7,412	7,412
利益剰余金	4,458	4,047
自己株式	△947	△947
株主資本合計	18,044	17,633
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	157	258
土地再評価差額金	277	277
為替換算調整勘定	△250	270
その他の包括利益累計額合計	183	805
純資産合計	18,228	18,439
負債純資産合計	27,658	27,324



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	12,963	12,884
売上原価	7,923	7,734
売上総利益	5,040	5,150
販売費及び一般管理費	4,766	4,995
営業利益	273	154
営業外収益		
受取利息	14	20
受取配当金	11	13
為替差益	0	—
受取賃貸料	7	7
その他	16	32
営業外収益合計	50	73
営業外費用		
支払利息	14	12
持分法による投資損失	0	0
為替差損	—	28
売上割引	9	8
その他	5	5
営業外費用合計	30	54
経常利益	293	174
特別利益		
固定資産売却益	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
固定資産除却損	1	13
減損損失	—	374
投資有価証券評価損	8	4
ゴルフ会員権評価損	3	—
特別損失合計	12	392
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	281	△218
法人税等	44	68
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	236	△286
四半期純利益又は四半期純損失(△)	236	△286

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	236	△286
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△45	101
為替換算調整勘定	67	521
その他の包括利益合計	22	622
四半期包括利益	259	335
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	259	335
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	281	△218
減価償却費	357	328
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△1	32
賞与引当金の増減額(△は減少)	138	60
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△8	△8
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3	△11
受取利息及び受取配当金	△26	△34
支払利息	14	12
投資有価証券評価損益(△は益)	8	4
有形固定資産除却損	1	13
売上債権の増減額(△は増加)	2,506	2,204
たな卸資産の増減額(△は増加)	△206	△433
仕入債務の増減額(△は減少)	△775	△384
減損損失	—	374
有形固定資産売却損益(△は益)	—	△0
その他	△17	△198
小計	2,270	1,742
利息及び配当金の受取額	26	34
利息の支払額	△15	△15
法人税等の支払額	△90	△161
法人税等の還付額	2	2
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,193	1,602
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△271	—
投資有価証券の取得による支出	△105	△5
有形固定資産の取得による支出	△307	△303
有形固定資産の売却による収入	—	0
その他	△170	△74
投資活動によるキャッシュ・フロー	△854	△382
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△300	△355
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△111	△120
その他	—	△33
財務活動によるキャッシュ・フロー	△411	△508
現金及び現金同等物に係る換算差額	36	353
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	962	1,065
現金及び現金同等物の期首残高	5,518	6,123
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,481	7,188

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動がありません。

4. 補足情報

受注及び販売の状況

① 受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(百万円)	前年同四半期比 (%)	受注残高(百万円)	前年同四半期比 (%)
日本	14,510	103.9	8,322	113.7
中国	816	175.3	1,459	126.6
合計	15,326	106.2	9,782	115.5

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(百万円)	前年同四半期比(%)
日本	12,457	100.2
中国	427	81.3
合計	12,884	99.4

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。